

未来共創セミナー

政策にエビデンスは必要なのか

日時：令和5年5月20日（土）13：30～15：30

場所：九州大学伊都キャンパスイースト1号館

C-203会議室 及び オンライン

講演者：岩手県立大学 講師 杉谷 和哉

近年、政府や地方自治体の政策策定に、エビデンスに基づく政策形成（EBPM）の考え方が取り入れられているが、政策実務に当たる公務員でも「科学志向型EBPM」と「実用志向型EBPM」の区別などEBPMを正しく理解をしている人は少ない。

今後、政策立案におけるエビデンスの重要性が増す中で、米国や英国のEBPMとの比較、EBPMに関する理論、実際の事例を通じて、EBPMに関する理解を深める。

対象：九州大学の学生、教職員、及び、一般の方

略歴：京都大学大学院人間・環境学研究科研究指導認定退学、博士（人間・環境学）。著書に『政策にエビデンスは必要なのか—EBPMと政治のあいだ—』（ミネルヴァ書房、2022年）。

申込みは、未来共創リーダー育成プログラムのHP、
または、こちら⇒



申込み締切日：5月19日



主催：九州大学大学院未来共創リーダー育成プログラム